

千曲市の人口動態(速報)【令和2年1月1日現在】

年次	翌年1月1日現在 総人口 (人)	年間 増減数 (人)	自然動態			社会動態(県外との移動)								人口増加 率 (%)	自然増加 率 (%)	社会増減 率 (%)
			自然増減数	出生	死亡	社会増減数	転入-転出				その他増減数					
							(うち県外)	転入	(うち県外)	転出		(うち県外)				
25(2013)	61,121	-399	-335	387	722	-64	-60	-75	1,610	588	1,670	663	-4	-0.65%	-0.54%	-0.10%
26(2014)	60,634	-487	-337	382	719	-150	-168	-149	1,566	555	1,734	704	18	-0.80%	-0.55%	-0.28%
27(2015)	60,316	-318	-306	402	708	-12	-28	-160	1,682	551	1,710	711	16	-0.53%	-0.50%	-0.05%
28(2016)	60,033	-283	-344	403	747	147	143	-56	1,694	558	1,551	614	4	-0.47%	-0.57%	0.24%
29(2017)	59,698	-335	-397	392	789	62	53	-111	1,650	520	1,597	631	9	-0.56%	-0.66%	0.09%
30(2018)	59,453	-245	-344	388	732	99	73	-151	1,815	610	1,742	761	26	-0.41%	-0.58%	0.12%
<b>1(2019)</b>	<b>59,100</b>	<b>-353</b>	<b>-479</b>	<b>341</b>	<b>820</b>	<b>126</b>	<b>121</b>	<b>-92</b>	<b>1,734</b>	<b>582</b>	<b>1,613</b>	<b>674</b>	<b>5</b>	<b>-0.59%</b>	<b>-0.81%</b>	<b>0.21%</b>
(うち外国人)	834	51	1	1	0	50	59		191		132		-9			

※その他増減数は、職権記載・転出取り消し等の手続きによるもの

【総人口】

○千曲市の総人口は、令和2(2020)年1月1日現在、59,100人となった。(前年より353人減少)

- ・平成12(2000)年の64,549人をピークに減少し続けている。(平成12(2000)年より5,449人減少)

【自然増減数・自然増加率】

○令和元年中の自然動態は、出生数341人、死亡数820人で479人減少し、自然減が続いている。

- ・長寿を達成し、少子化から多死化へと転じている。次世代はより一層の少子化が進むと見込まれる。
- ・平成25(2013)年以来、最大の減少数であり、自然増加率も最大のマイナスとなっている。(自然増加率は19市中3番目に低い数値)
- ・平成25(2013)年以来、出生者数は最小となり、死亡者数は最大数となった。

## 2019年中の市町村別異動状況等

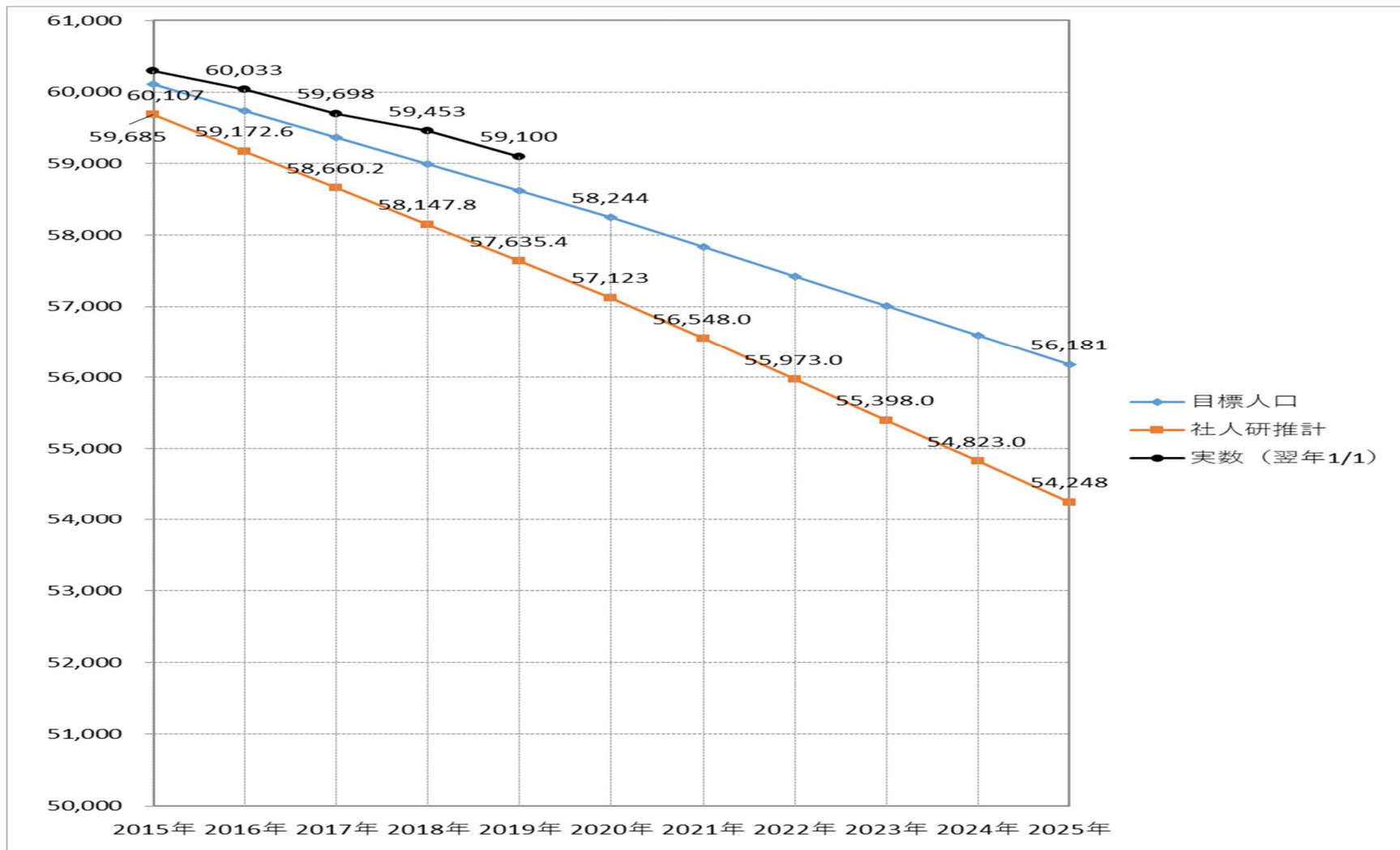
市町村	2019年1月1日	2020年1月1日	人口						人口	自然	社会
	現在総人口 (人)	現在総人口 (人)	増減数 (人)	自然		社会		増減数 (人)	増減率 (%)	増減率 (%)	増減率 (%)
				増減数 (人)	増減数 (人)	増減数 (人)	増減数 (人)				
<b>県計</b>	<b>2,061,053</b>	<b>2,046,660</b>	<b>△ 14,393</b>	<b>△ 12,305</b>	<b>△ 2,088</b>	<b>△ 1,146</b>	<b>△ 1,146</b>	<b>△ 942</b>	<b>△ 0.70</b>	<b>△ 0.60</b>	<b>△ 0.10</b>
長野市	371,920	369,764	△ 2,156	△ 1,700	△ 456	△ 395	△ 810	△ 61	△ 0.58	△ 0.46	△ 0.12
松本市	241,074	240,178	△ 896	△ 852	△ 44	79	△ 261	△ 123	△ 0.37	△ 0.35	△ 0.02
上田市	155,169	153,868	△ 1,301	△ 937	△ 364	△ 68	△ 96	△ 296	△ 0.84	△ 0.60	△ 0.23
岡谷市	48,652	48,210	△ 442	△ 340	△ 102	△ 96	△ 117	△ 6	△ 0.91	△ 0.70	△ 0.21
飯田市	99,174	98,014	△ 1,160	△ 645	△ 515	△ 494	△ 230	△ 21	△ 1.17	△ 0.65	△ 0.52
諏訪市	49,043	48,661	△ 382	△ 228	△ 154	△ 84	64	△ 70	△ 0.78	△ 0.46	△ 0.31
須坂市	49,937	49,616	△ 321	△ 260	△ 61	△ 44	△ 79	△ 17	△ 0.64	△ 0.52	△ 0.12
小諸市	41,625	41,381	△ 244	△ 244	0	△ 15	64	15	△ 0.59	△ 0.59	0.00
伊那市	67,058	66,477	△ 581	△ 356	△ 225	△ 225	△ 136	0	△ 0.87	△ 0.53	△ 0.34
駒ヶ根市	32,237	32,145	△ 92	△ 171	79	93	△ 34	△ 14	△ 0.29	△ 0.53	0.25
中野市	42,756	42,425	△ 331	△ 280	△ 51	8	△ 27	△ 59	△ 0.77	△ 0.65	△ 0.12
大町市	26,747	26,320	△ 427	△ 251	△ 176	△ 176	△ 15	0	△ 1.60	△ 0.94	△ 0.66
飯山市	20,126	19,763	△ 363	△ 205	△ 158	△ 119	25	△ 39	△ 1.80	△ 1.02	△ 0.79
茅野市	55,764	55,423	△ 341	△ 198	△ 143	△ 150	1	7	△ 0.61	△ 0.36	△ 0.26
塩尻市	66,894	66,545	△ 349	△ 303	△ 46	△ 62	△ 65	16	△ 0.52	△ 0.45	△ 0.07
佐久市	98,895	98,601	△ 294	△ 462	168	165	77	3	△ 0.30	△ 0.47	0.17
千曲市	59,453	59,100	△ 353	△ 479	126	121	△ 92	5	△ 0.59	△ 0.81	0.21
東御市	29,559	29,382	△ 177	△ 160	△ 17	△ 41	△ 24	24	△ 0.60	△ 0.54	△ 0.06
安曇野市	94,673	94,372	△ 301	△ 472	171	138	△ 132	33	△ 0.32	△ 0.50	0.18
<b>市計</b>	<b>1,650,756</b>	<b>1,640,245</b>	<b>△ 10,511</b>	<b>△ 8,543</b>	<b>△ 1,968</b>	<b>△ 1,365</b>	<b>△ 1,887</b>	<b>△ 603</b>	<b>△ 0.64</b>	<b>△ 0.52</b>	<b>△ 0.12</b>

## 【社会増減】

○令和元年中の社会増減は126人（転出者数より転入者数は121人多い：転入超過）。

- ・転入超過（社会増）は平成28(2016)年以来4年連続となっている。
- ・19市中、社会増減が増加した市は5市（小諸市も含む）。

【千曲市人口ビジョンの推計と比較】



○千曲市人口ビジョンの推計と照らし合わせると、目標設定人口より若干上方に推移している。

【年齢別異動者数】

H30年 年齢別異動者数

年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別 増減数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	1815	945	870	1742	901	841	73	44	29	
00--04	181	92	89	107	54	53	74	38	36	108
05--09	68	39	29	39	22	17	29	17	12	
10--14	20	9	11	15	11	4	5	-2	7	
15--19	43	18	25	96	57	39	-53	-39	-14	-183
20--24	238	137	101	339	152	187	-101	-15	-86	
25--29	330	171	159	359	193	166	-29	-22	-7	
30--34	260	140	120	235	123	112	25	17	8	110
35--39	193	104	89	146	81	65	47	23	24	
40--44	123	67	56	107	58	49	16	9	7	
45--49	82	42	40	60	35	25	22	7	15	30
50--54	54	25	29	48	29	19	6	-4	10	
55--59	42	25	17	34	17	17	8	8	0	
60--64	48	24	24	39	20	19	9	4	5	8
65--69	35	17	18	20	12	8	15	5	10	
70--74	15	8	7	23	12	11	-8	-4	-4	
75--79	19	8	11	21	10	11	-2	-2	0	24
80--84	23	11	12	17	7	10	6	4	2	
85--89	29	7	22	20	5	15	9	2	7	
90--94	11	1	10	11	3	8	0	-2	2	
95--99	1	0	1	5	0	5	-4	0	-4	
100--104	0	0	0	1	0	1	-1	0	-1	
105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

令和元年 年齢別異動者数

年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別 増減数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	1734	894	840	1613	808	805	121	86	35	
00--04	150	79	71	94	52	42	56	27	29	95
05--09	61	29	32	41	19	22	20	10	10	
10--14	33	13	20	14	10	4	19	3	16	
15--19	63	33	30	66	32	34	-3	1	-4	-169
20--24	242	124	118	376	183	193	-134	-59	-75	
25--29	303	163	140	335	158	177	-32	5	-37	
30--34	246	133	113	227	128	99	19	5	14	135
35--39	174	95	79	121	62	59	53	33	20	
40--44	124	63	61	77	37	40	47	26	21	
45--49	78	41	37	62	34	28	16	7	9	36
50--54	58	33	25	51	31	20	7	2	5	
55--59	44	27	17	32	17	15	12	10	2	
60--64	40	13	27	23	12	11	17	1	16	24
65--69	21	13	8	26	13	13	-5	0	-5	
70--74	20	10	10	15	6	9	5	4	1	
75--79	18	9	9	14	3	11	4	6	-2	
80--84	19	9	10	11	2	9	8	7	1	
85--89	18	3	15	14	3	11	4	0	4	
90--94	15	3	12	10	4	6	5	-1	6	
95--99	7	1	6	4	2	2	3	-1	4	
100--104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

○平成30年・令和元年ともに、0-14歳が増加していることから、『幼児期から学童期の子を持つ家族が転入』する傾向が続いている。（転入超過）

○15-29歳では、平成30年・令和元年ともに減少していることから、進学や就職などを機会に、転出する傾向が続いている。（転出超過）

○令和元年は、平成30年に比べ15-19歳と40-44歳、75歳以上の後期高齢者の転出者数の減少が大きい。（転出数の減少）

【年齢別死亡者数】

平成30年 年齢別死亡者数

年齢	死亡			世代別 死亡者数
	総数	男	女	
総数	<b>732</b>	<b>395</b>	<b>337</b>	
00--04	2	2	0	2
05--09	0	0	0	
10--14	0	0	0	
15--19	0	0	0	
20--24	0	0	0	55
25--29	1	1	0	
30--34	3	2	1	
35--39	1	1	0	
40--44	6	4	2	
45--49	3	2	1	
50--54	7	6	1	
55--59	13	8	5	
60--64	21	14	7	104
65--69	43	31	12	
70--74	61	43	18	
75--79	73	48	25	571
80--84	<b>117</b>	<b>73</b>	<b>44</b>	
85--89	<b>142</b>	<b>72</b>	<b>70</b>	
90--94	<b>148</b>	<b>67</b>	<b>81</b>	
95--99	<b>76</b>	<b>20</b>	<b>56</b>	
100--104	13	1	12	
105--109	2	0	2	
110--114	0	0	0	
115----	0	0	0	

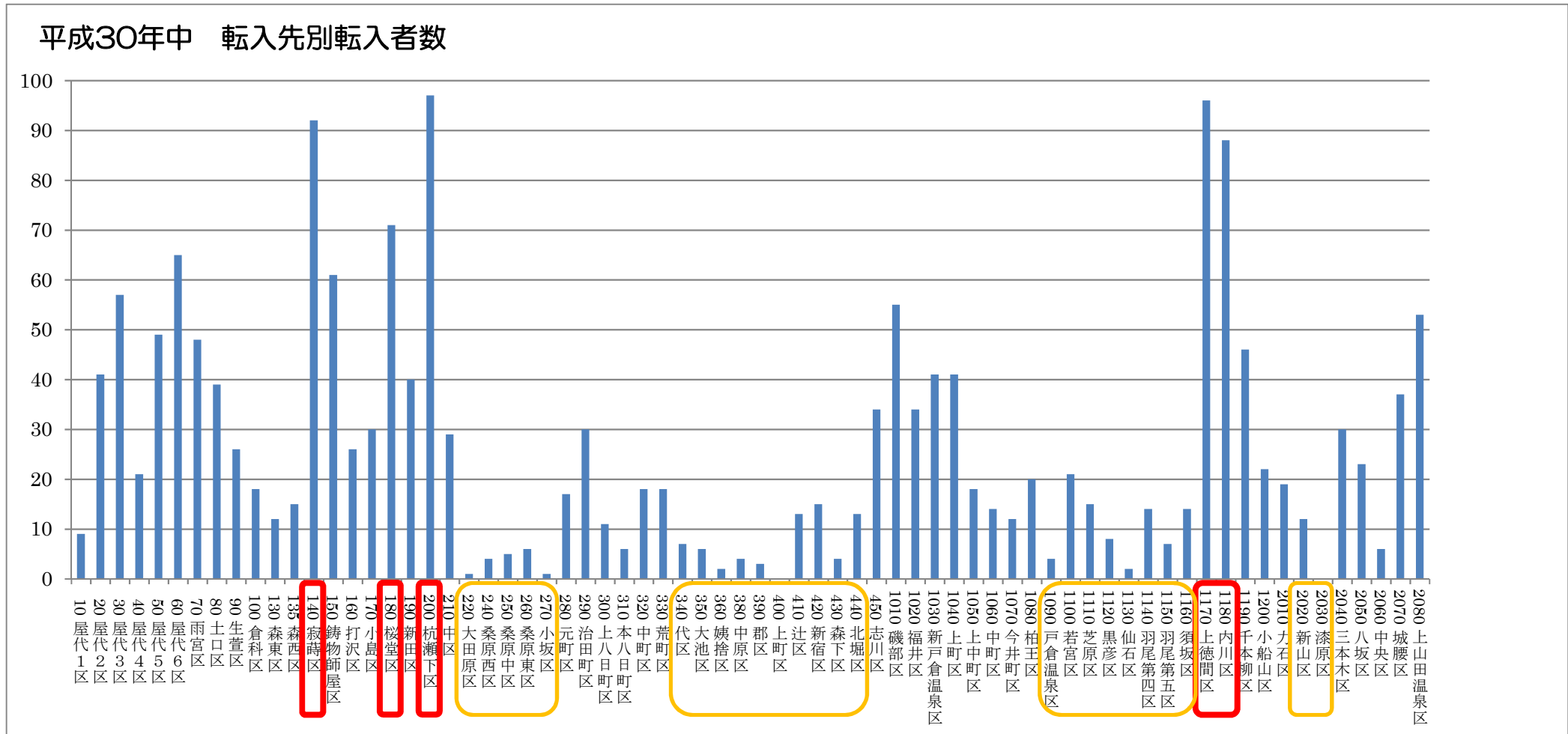
令和元年 年齢別死亡者数

年齢	死亡			世代別 死亡者数
	総数	男	女	
総数	<b>820</b>	<b>391</b>	<b>429</b>	
00--04	0	0	0	1
05--09	0	0	0	
10--14	0	0	0	
15--19	1	1	0	
20--24	1	1	0	46
25--29	0	0	0	
30--34	0	0	0	
35--39	2	1	1	
40--44	4	2	2	
45--49	4	4	0	
50--54	8	5	3	
55--59	15	7	8	
60--64	12	11	1	80
65--69	33	24	9	
70--74	47	32	15	
75--79	79	49	30	693
80--84	<b>118</b>	<b>68</b>	<b>50</b>	
85--89	<b>193</b>	<b>86</b>	<b>107</b>	
90--94	<b>181</b>	<b>73</b>	<b>108</b>	
95--99	<b>95</b>	<b>24</b>	<b>71</b>	
100--104	23	3	20	
105--109	4	0	4	
110--114	0	0	0	
115----	0	0	0	

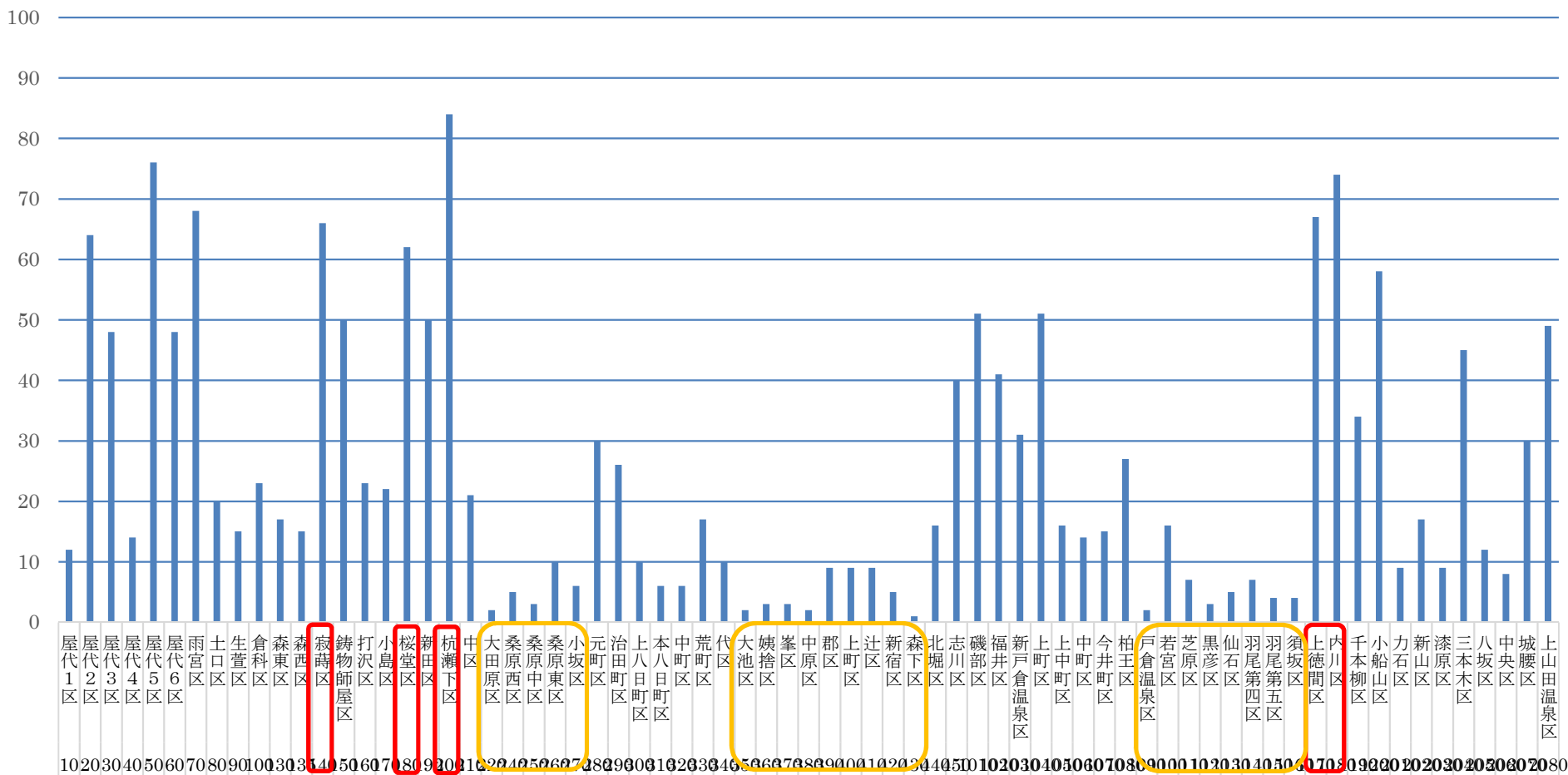
○令和元年の死亡者数（820人）は、平成30年の死亡者数（732人）より88人増加した。

○令和元年は、後期高齢者の死亡者数が全体の85%程度と増加している（平成30年は78%）。

【平成30年・令和元年中の区・自治会別の転入者数】



### 令和元年中 転入先別転入者数



○区・自治会別転入者数では、杭瀬下、上徳間、寂蒔、内川区、桜堂区に転入者が増加していることから、『千曲線沿線への転入者が多い』ことが分かる。一方、桑原地区、八幡地区など川西地区は、転入者が少ない。

○平成30年、令和元年ともに地区別の増加傾向に大きな変化はない。